

長い間、地元の人によって里山の木は炭や薪に、谷戸は田んぼや畑として利用されていましたが、昭和40年代以降社会の変化と共に使われなくなりました。

昭和30年代までこのような所にはたくさんの種類の生き物が生息し、生物多様性に富んだところでした。

人の手が入らなくなってやや少なくなったものの、ここには今では珍しくなった貴重な生き物がいろいろいます。

2015年、神奈川県自然保護協会が選ぶ県内生物多様性ホットスポットとして選定されました。

あつぎこどもの森公園憲章

私たち厚木市民は、「あつぎこどもの森公園」において、多くの生き物に恵まれた自然環境や里山の文化などの資源を守り、いかしながら、遊んで学んで元気になれる自然体験活動を通じてたくましい子どもたちを育てる取組を推進するため、この憲章を定めます。

- ・ 私たちは、厚木市の生き物にとって重要な場所である「あつぎこどもの森公園」の自然環境を守り、育て、その大切さを伝えます。
- ・ 私たちは、里山の自然環境の特性をいかした様々な体験の機会を子どもたちに提供し、生きる力を育みます。
- ・ 私たちは、里山で継承されてきた農業や暮らしの知恵を伝承し、新たな里山の文化を育てます。

制作 ©あつぎこどもの森クラブ自然プロジェクトグループ 通巻69号

写真 吉田文雄・ナカノジュンゴ・青砥航次

連絡先 あつぎこどもの森公園管理棟 046-210-3433

E-mail atugikodomonomorikurabu@gmail.com

HP: <https://atsugikodomonomori.com/>

木の花

2022年6月18日(土)



ヤマボウシ

主催 あつぎこどもの森クラブ

咲いている木の花



ムラサキシキブ
今年によく咲いています



ウツギ
卵の花匂う垣根・匂うでしようか？



クリ

木の实



ハナイカダ



オニシバリ
別名 ナツボウズ
冬は元気、夏は枯れる



テイカカツラ
嗅ぐのはは難しいですがいい匂いです



アカシデ
実

最近のこどもの森公園

6月11日

植物



ホタルブクロ



ハエドクソウ



蘚苔類



ウメノキゴケ

中央の空いた場所はエナガが巣材に持っていった



コツボゴケ

ヤマタツナミソウ



サヤゴケ



ツヤウチワダケモドキ

ツノマタタケ

キノコ



アカヤマタケ

昆虫



オオスズメバチ
樹液にきています。
見つけたときは脅かさないようにそっと見ましょう。
1 m以上の距離を取り、いじめたりしない限り人を襲うことはありません。
怖いと思って追い払ったりするのは禁物です。



モノサシトンボ



オオミズアオ



アザミの葉を食べる
ハスジカツオソウムシ



エサキモンキツノカメムシ
ハートマークが特徴



クロウリハムシ



タマヌキケンヒメバチ



ヘリグロ
ヘニカミキリ



ラミーカミキリ



ヤマトシリアゲムシ



ハラグロ
オオテントウ

センサーカメラがとらえた画像



鳥



ニホンジカ

左は5月26日
右は6月11日
同じ場所で形から同じ個体と思われる。
冬毛から夏毛に変わるところのように見られる。



カワラヒワ



ヤマガラ

活動の記録

代かき 田植え



代かき 6月 5日
田植え 6月12日



代かきは田植えをする前に田の底をならしたり、取り除く作業です。

こどもの森の田んぼは、泥が深いので大変な作業です。

泥深い田は、作業がしやすいように少しずつ改善を進めていますが、まだまだです。

いきものガイド 6月5日

天気はそう悪くないのに、人ではいまいちでした。

コロナの状況が少し良くなって、出かける人が分散しているのではないかと人がいました。



こどもの森に最近いるはずのないモリアオガエルが見られるようにした。



モリアオガエル

本来の生息地では希少種ですが、ここでは国内外来種になるので捕獲しています。

いきものガイドで、このモリアオガエルを展示してもらいました。



モリアオガエル 卵塊

こどもの森ガイドウオーク（自然観察）原則毎月第3土曜日

ガイドウオークはコロナの蔓延期間中定員20名にしています。原則事前申し込み制で、定員に空きがある場合は当日参加もできます。会員に限らず誰でも申し込みます。

管理棟集合 参加無料どなたでも参加できます。 開始時間要確認

| | |
|----------------|--------------------|
| 4月16日 スミレの秘密 | 10月15日 秋の花 |
| 5月21日 キアシドクガ | 11月19日 木の実・草の実・キノコ |
| 一手すりの上のドラマー | 12月17日 生き物の冬越し |
| 6月18日 木に咲く花 | 2023年 |
| 7月16日 樹液の酒場 次回 | 1月21日 冬の野鳥 |
| 8月20日 水辺の生き物 | 2月25日 冬芽とコケ |
| 9月17日 谷戸のシダ | 3月18日 春の兆し |

水辺の生き物調査隊（申し込み制 年間メンバー固定）

| | |
|------------------------|------|
| 4月10日 こどもの森公園と水生生物について | |
| 5月 8日 両生類～カエル・イモリについて | |
| 6月12日 ホタルについて | |
| 7月10日 水生カメムシについて | ← 次回 |
| 8月21日 トンボについて | |
| 9月23日 河川調査について | |
| 10月 2日 外来生物について | |
| 10月16日 水生コウチュウについて | 七沢遠足 |
| 11月13日 ホトケドジョウについて | |
| 12月11日 冬の生き物の過ごし方 | |
| 1月 9日 落ち葉かき・カブトムシ増やし | |
| 2月12日 トンボの幼虫を絵に描こう | |
| 3月12日 ヤマアカガエルについて | |

新型コロナウイルスにより中止の場合があります。

植物モニタリング

原則毎月第2金曜日の9:30から 決まったコースを歩いて出現する植物を記録します。植物を覚えたい方により機会です。会員対象

草木染め勉強会

園内にある植物を使って草木染めをいろいろ試してみようという会です。毎月第3金曜日午前中。 会員対象です。(入会はいつでも受付けています)

いきものガイド

東京農大学生による生き物調べお手伝い 第1, 第3日曜14時 ~